

令和8年度  
事業計画書

公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団

# 目次

1	経営方針	2
2	事業概要	5
3	事業集計表	12
4	公益事業一覧	13
	横浜美術館	13
	横浜みなとみらいホール	14
	横浜能楽堂	15
	横浜にぎわい座	16
	横浜赤レンガ倉庫1号館	16
	大佛次郎記念館	17
	横浜市民ギャラリー	18
	横浜市民ギャラリーあざみ野	18
	経営企画・ACYグループ	19
5	運営施設一覧	21

「横浜の文化芸術が、すべての人の創造と共生の未来をひらく」

## 中期経営計画2026-2029

- 事業方針 1 文化芸術を通じて多様な人々の共生を促進し、自分らしく生きられる場が広がる  
事業方針 2 文化施設の専門性と先進性が活かされ、文化芸術の魅力が広がる  
事業方針 3 文化芸術をきっかけに人がつながり、創造性が生まれ、人々の交流や協働が広がる  
事業方針 4 地域の文化資源と魅力が広く共有され、豊かなコミュニティが広がる

### 経営基盤

- 1 組織 市民からの信頼性をさらに高め、社会環境の変化に対応できる持続可能な組織運営を推進する
- 2 人材 人材の計画的確保、職員の育成およびエンゲージメント\*を高める体制を構築する
- 3 財務 安定的な収入獲得への取り組みと財務運営により、不確実性の高い環境に備える

#### \*エンゲージメント

- 1) 共感・理解：財団のミッション、ビジョン、バリュー
- 2) 自覚と協働：財団職員としての自覚、職員協働
- 3) 実践：行動を通じて、社会に価値を生み出す、社会（公益）へ寄与する

# 1 経営方針

令和8年度は、当財団の新たな中期経営計画（2026～2029）がスタートします。「横浜の文化芸術が、すべての人の創造と共生の未来をひらく」を財団全体の共通指針として、その実現に向けて、基盤を築く初年度となります。同時に、横浜みなとみらいホール、横浜能楽堂、横浜にぎわい座、大佛次郎記念館、横浜市民ギャラリーの5施設では、現行の指定管理期間の最終年度を迎えます。また、横浜の文化の将来像を描く「横浜未来の文化ビジョン（仮称）」の策定により、その実現に向けた取り組みの基本的な方向性が示されます。令和9年に開催を控える「GREEN × EXPO 2027」「第9回横浜トリエンナーレ」への準備も本格化します。

こうした状況を踏まえ、当財団は、新たな中期経営計画を共通指針として、これまで培ってきた専門性と先進性を軸に、多様性・共生・協働・共創を推進します。さらに、総合力を結集し、不確実な社会情勢にも柔軟に対応できるよう、計画的に経営基盤を強化し、持続可能な組織運営に取り組みます。指定管理期間の最終年度を迎える各施設では、これまでの成果を確かなものとして総括し、次期への架け橋としていきます。

## （1）事業

### ア 文化芸術の専門性をひらき、多様な共生と新たな価値を創造する

**横浜美術館**は、来館者一人ひとりが、それぞれに充実した時間を過ごせるよう、「じゆうエリア」の充実等、各事業に取り組みます。「子どもと子育て世代」に焦点をあて、子どものアトリエなどで展開する教育普及事業や、社会的な課題を視野に入れた事業などから美術館の特色を打ち出します。再開館後、初となる在京メディアと共催する2つの大型企画展「没後110年 日本画の革命児 今村紫紅」「マリー・アントワネット・スタイル」を開催し、国際都市横浜ならではの文化交流発展への貢献を目指します。令和9年に開催予定の第9回横浜トリエンナーレに向けて、こどもから大人まで楽しめる文化プログラムなど、「GREEN×EXPO 2027」を契機とした企画を具体化します。

**横浜みなとみらいホール**は、これまでの成果を基盤にして、今期指定管理期間の総仕上げに取り組みます。任期2年目となる第3代プロデューサー石田泰尚が、1年目からの継続事業とともに、自身が率いる弦楽アンサンブル「石田組」初の大型編成企画「石田組オーケストラ」など話題性のある企画にも取り組みます。次世代育成や共生社会への継続的な取り組みを通じ、市民が音楽の喜びを最大限に享受できる環境づくりを推進します。また、コロナ禍に映像配信事業として誕生したバーチャル音楽祭「横浜WEBステージ」のリアル版として、360度カメラや小型広角カメラなどを駆使し、観客が自由な視点で楽しめる実演コンサートを開催します。さらに、ホールコンポーザーの梅本佑利など気鋭のアーティストとの協働、公共空間を活用した展開など、横浜を代表するコンサートホールとしてのプレゼンス向上を図ります。

**横浜能楽堂**は、2年半の大規模改修工事による休館を終えて再開館します。シテ方五流（観世流、宝生流、金春流、金剛流、喜多流）の能楽師が出演する再開館記念公演や開館30周年を記念した祝祭的な公演、多彩な普及公演や講座などを実施します。また長らく取り組んできた、こども対象のワークショップ、障がいのある方もない方も楽しめる「バリアフリー能」を再開させ、「敷居は低く奥行き深く」をコンセプトに新たな観客や能楽ファンの獲得に取り組みます。

**横浜にぎわい座**は、共生社会を描く落語を特集する「心温まる名作落語の夕べ」シリーズ、山本周五郎没後60周年にちなんだ林家たい平独演会や、大衆芸能に親しみ、教育効果を見据えた次世代に向けたワークショップや野毛地区との連携など、地域の文化拠点としての役割を担います。令和8年度にリニューアルする情報コーナーを、横浜の芸能の歴史や主要人物の紹介、大衆芸能の魅力を発信する場として活用し、誰もが芸能文化に親しめる環境づくりを進めるなど、今期指定管理の最終年度となる積極的な取り組みを展開します。

**横浜赤レンガ倉庫1号館**は、32回目を迎える国際ダンスフェスティバル「ヨコハマダンスコレクション」を、YPAM（横浜国際舞台芸術ミーティング）とともに12月から2月へ時期を移し、開催します。3期目となる振付家制度では、ダンサー・振付家の康本雅子を迎え、普及、創造、上演の3つの取り組みを軸とした展開、つくり手や芸術団体、企業、地域との連携・協働を深め、横浜から館の独自性、新たな舞台芸術の価値を発信します。舞台芸術公演のほか、企業と協働した展覧会、「アートリンク in 横浜赤レンガ倉庫」など、誰もが文化芸術に触れる環境をひろげるとともに、新規来館促進や賑わい創出に取り組みます。

**大佛次郎記念館**は、指定期間最終年度を迎え、デジタルアーカイブの拡充と更新計画、また近隣観光施設や地域など多分野とのさらなる連携の推進、新たな視点で大佛次郎作品や関連分野の魅力を紹介し、来場者の拡大を図ります。テーマ展示では、大佛が生涯で二度取り組んだ「豊臣秀頼」を軸にした「戦国のひとびと 二人の秀頼」を開催します。読書活動の推進を目的に、子どもから高齢者まで幅広い世代が参加できる「ビブリオバトル」を館内外で実施し、文学館としての取り組みを広げていきます。また、生誕130年に向けておさらぎ選書第30集の刊行に取り組みます。

**横浜市民ギャラリー**は、日本の現代美術展の先駆けとして開館当初から継続している「新・今日の作家展」を開催し、アーティスト・インタビューや関連イベントの実施などを通して作家の活動を広く紹介します。また、「こどもの美術展」「コレクション展」も開催します。初心者から経験者まで幅広い世代が参加できる造形講座やレクチャーを実施するほか、「横浜・紅葉ヶ丘『まいらん』」など近隣文化施設との連携や地域の多様な団体との交流を深めます。文化芸術を通じた地域コミュニティづくりに貢献し、次期指定管理に向けて、専門性をひらき地域に根差したギャラリーのプレゼンス向上をはかります。

**横浜市民ギャラリーあざみ野**は、横浜の文化に着目し、「カメラ・写真・映像」「ニュータウン」に関する2つの企画展を開催します。一つは、市所蔵カメラ・写真コレクションと現代の写真家、19～20世紀の写真技術と現代表現を接続し、“見ること”を再考する「細倉真弓×コレクション」（仮）。そして、都市や土地との関わりかたを様々な作家の作品を通して思考する「ニュータウン／インターフェアランス」（仮）です。アトリエでは年間を通じて多様な人々に向けた造形・鑑賞プログラムを実施、「やさしい美術鑑賞プログラム」は地域の高齢者施設との連携を通じて新たな展開を迎えています。文化芸術を通じて多様な人々が集う地域拠点として、今後も取り組みを継続します。

## イ 文化芸術をきっかけに多様な共生を育み、横浜の新たな魅力を創造する

アーツコミッション・ヨコハマは、新規事業として地域のコミュニティ拠点とアートを繋ぐプログラムを開始します。コミュニティ拠点に創造的なアート活動が入り込むことで、新たな視点と活力をもたらすことを目指します。また、アーティストのキャリア支援と地域展開を軸とした助成制度では、活動期間を従来の1年間から2年間へ変更します。これにより、アーティストの創作活動と地域との関わりをより深め、地域の魅力を再発見する機会を創出します。横浜の文化資源であるジャズの魅力を発信する「横濱JAZZ PROMENADE」には、引き続き実行委員会に参画し事務局を担います。昨年度に続き海外ミュージシャンを招聘し国際的な文化交流を推進するとともに、公共空間の活用や多様な団体との協働により、街の賑わいを創出します。

## (2) 経営基盤

### ア 組織

市民からの信頼性をさらに高め、社会環境の変化に対応できる持続可能な組織運営を推進します。令和7年度に導入した人事就業給与システムを8年度はその運用を軌道にのせ、他の基幹システムとあわせ、さらなる業務効率化を図ります。

また令和7年4月1日施行の改正「公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律」に則り、ウェブサイトでの適正な情報公開を通じて、財団運営の透明性とガバナンスの強化を図ります。また全職員を対象とした災害時の迅速な安否確認ツールの適切な運用の継続、当財団の事業継続計画（BCP）の策定検討を進めます。

各施設と事務局が一体となった取り組みを通じて、事業の継続性と安定化を追求し、総合力を高める体制を推進します。

### イ 人材

職員の採用と育成及びエンゲージメントを高める体制構築に取り組みます。

人材育成の長期方針を示した「人材マネジメントポリシー」の後期育成プラン（令和5年度～9年度）に則り、採用・配置・研修・評価を実施します。また令和7年度に導入した人事システムと8年度に新規導入する人事評価システムにより、人事のDXを推進し、職員情報の有効活用により、効果的な人事制度の運用を行います。職員のモチベーション向上を目指して、人事制度の運用と改善に取り組み、多様な働き方に対応していくなど、次期「人材マネジメントポリシー」策定に向けた準備を開始します。

### ウ 財務

持続可能な経営基盤の確立を目指し、令和7年度決算から9年度予算策定までを見据えた計画的な財源管理に取り組みます。また、業務の合理化と効率化を図るため、各種システムの改善やマニュアルの整備を進めるとともに、職員一人ひとりの経営意識の向上に努めます。

新公益法人会計基準への確実な移行を進め、引き続き、適正な法人運営を維持する取り組みを徹底します。さらに、財源確保の多様化を図る観点から、助成金情報の収集体制や、寄附制度の整備と発信を推進し、外部資金の獲得に努めます。

## 2 事業概要

中期経営計画(2026-2029)の事業方針1～4に沿って、主な事業を紹介します。

### (事業方針1) 文化芸術を通じて多様な人々の共生を促進し、自分らしく生きられる場が広がる

#### 目指すこと

- ・誰でも気軽に立ち寄り、安心して過ごせる文化拠点をつくります
- ・子どもから高齢者まで年齢・障がいの有無にかかわらず、文化芸術にふれられ、学べる場になります
- ・様々なステークホルダーとの相互理解を深めます



横浜市民ギャラリーあざみ野  
「やさしい美術鑑賞プログラム（アート+認知症）」の様子

能・狂言のバリアフリー公演や共生社会を描く落語公演、幅広い世代が参加できるビブリオバトル、アート空間でのスケート体験、高齢・認知症の方への鑑賞プログラムなど、多様な人々が文化芸術を通じて交わる機会を広げます。障がいの有無や世代を超えて誰もが参加できる環境を整え、地域のボランティアや学校との連携も進めながら、一人ひとりが自分らしく過ごせる共生の場を育みます。

#### 主な事業

##### 横浜能楽堂 バリアフリー能

より幅広い層に能・狂言に親しんでいただくため、解説付きの普及公演を実施します。障がいの有無にかかわらず、誰もが一緒に能楽を楽しめるように、介助者一名無料、点字チラシ、音声ガイド、手話通訳、字幕配信などのサポート態勢を整えます。

##### 横浜にぎわい座 企画公演 心温まる名作落語の夕べ

落語・漫才・コント等バラエティに富んだ公演を、にぎわい座ならではのラインナップで日替わりで提供する企画公演（毎月8～15日）。令和8年度は、共生社会を描く落語を特集する「心温まる名作落語の夕べ」をシリーズで実施します。

##### 大佛次郎記念館 ビブリオバトル・シリーズ

小学生以上を対象とした「みんなのビブリオバトル」、中高生を対象とした「中高生ビブリオバトル」、小学生4年生～6年生を対象とした「ミニ・ビブリオバトル」を実施します。また、参加者の募集と、普及を目的に、学校を訪問して体験授業を行う、「デモ・ビブリオバトル」を実施します。

##### 横浜赤レンガ倉庫1号館 アートリンクin横浜赤レンガ倉庫

アートに彩られた空間でアイススケートを楽しむ場を提供し、街のにぎわいに寄与するとともに気軽にアートを楽しめる環境を創出します。

## 主な事業

### 横浜市民ギャラリー 横浜市こどもの美術展2026

横浜市内在住・在学の12歳以下の幼児・児童を対象とした無審査の公募展。様々な関連イベントをあわせて実施し、運営にあたっては中学生以上を対象として募集したボランティアが、事業をサポートします。

### 横浜市民ギャラリーあざみ野 やさしい美術鑑賞プログラム（アート＋認知症）

社会全体における高齢者問題と、高齢住民が多い地域の特性を考慮したプログラム。高齢者や認知症の方を対象とした鑑賞会（アウトリーチ型）、認知症について学ぶ講座を実施します。

## （事業方針2） 文化施設の専門性と先進性が活かされ、文化芸術の魅力が広がる

### 目指すこと

- ・ グローバルな視座や未来への継承を意識し、各施設の専門性を十分に活かします
- ・ 高い企画力と制作力を発揮し、先進的な事業を実施します
- ・ 施設利用者のニーズに応え、相談や情報発信など身近な文化の窓口となります



横浜能楽堂 再開館記念公演「翁」（観世流）観世清和  
撮影：前島吉裕

財団の専門性と先進性を発揮し、世界巡回展から伝統芸能、現代音楽、コンテンポラリーダンス、写真まで多彩なプログラムを展開します。国際的な企画やアーティストとの協働により質の高い芸術表現を紹介するとともに、地域ゆかりの文化や大衆芸能にも新たな視点で取り組みます。多様な来館者が芸術の魅力に触れられる環境を整えることで、文化芸術の価値を社会へ広げていきます。

## 主な事業

### 横浜美術館 マリー・アントワネット・スタイル

ヴィクトリア・アンド・アルバート博物館（ロンドン）の世界巡回企画。マリー・アントワネットの革新性とその人物像に迫り、王妃が形づくった「スタイル」の源泉が、いかに時代を超えて人々を魅了し、現代のクリエイターたちにも示唆を与え続けているかについて紹介します。横浜美術館は世界巡回初会場、国内唯一の会場となります。

### 横浜みなとみらいホール 石田泰尚プロデュース 石田組オーケストラ

「プロデューサー in レジデンス」2年目となる令和8年度は、石田泰尚率いる弦楽アンサンブル「石田組」に管楽器等を加え、「石田組オーケストラ」を結成、初のオーケストラ公演に挑戦します。石田と日本を代表するヴァイオリニスト徳永二男との競演や本公演のための新作協奏曲などのスペシャルプログラムで、多彩な魅力を提示します。

## 横浜みなとみらいホール 横浜みなとみらいホールコンポーザー 2025-2027

### 梅本佑利新作委嘱演奏会

レジデントコンポーザー2年目は、梅本佑利のルーツである「合唱」をテーマとした演奏会を企画・制作します。本公演では、合唱とライブ・エレクトロニクス/フィクストメディアを組み合わせた新作を委嘱し、既存の合唱の概念を打ち破る画期的な試みを実施します。また、梅本の選曲により、海外の同世代作曲家の知られざる作品も紹介します。

### 横浜能楽堂 再開館記念公演

横浜能楽堂の再開館を祝した記念公演。能楽シテ方五流（観世流、宝生流、金春流、金剛流、喜多流）すべての能楽師が出演し、儀式性の強い作品である「翁」にはじまり、能・狂言の魅力が堪能できる、華やかで祝言性の強いプログラムを上演します。各流宗家や人間国宝など、現在の能楽界を代表する能楽師たちが総出演し、再開館にふさわしい内容となっています。

### 横浜にぎわい座 企画公演 山本周五郎没後60周年特集（仮）

落語・漫才・コント等バラエティに富んだ公演を、にぎわい座ならではのラインナップで日替わりで提供する企画公演（毎月8～15日）。令和8年度は、横浜を第二の故郷とした山本周五郎の没後60周年にちなみ、ゆかりの作品を林家たい平の独演会などで上演します。

### 横浜にぎわい座 常設展

令和8年度に2階の情報コーナーを全面的に改修し、大衆芸能の概要や、横浜と大衆芸能のかかわりについて紹介する常設展示コーナーにリニューアルします。横浜の芸能の歴史や主だった人物の紹介、大衆芸能の楽しさや魅力を発信する場として活用します。

### 大佛次郎記念館 テーマ展示Ⅰ「戦国のひとびと 二人の秀頼」

大佛次郎が、26年の年月を隔て、生涯二度にわたって手掛けたテーマである右大臣豊臣秀頼の生存説をめぐる物語を中心に展示を行います。史実の中に「奔放な想像力」があふれ出る、戦国をテーマにした時代小説の中に、物語作家・大佛次郎の魅力を再発見します。

### 大佛次郎記念館 テーマ展示Ⅱ「猫へのまなざし、こどものおはなし」（仮）

大佛次郎は、代表作「角兵衛獅子」（1927）や童話「スイッチョねこ」（1946）のほかにも、数多くの少年少女小説や童話を手がけました。大佛が書いたこどものための作品から、大佛が愛した「猫」の物語を中心に取り上げ、「まなざし」と「おはなし」をキーワードに、大佛の描く児童文学の世界を紐解きます。

### 横浜赤レンガ倉庫1号館 ヨコハマダンスコレクション2027

コンテンポラリーダンスの発展とつくり手の発掘とサポートを目的とするヨコハマダンスコレクションの32回目として、舞台芸術分野における専門性や先進性を備えたプログラムを展開します。グローバルな視座や未来への継承を意識して、横浜、日本、アジア、世界の現在を見つめながら多様なダンス拠点やネットワークとの連携・協働を強化します。

### 横浜市民ギャラリー 新・今日の作家展2026

「新・今日の作家展」（2016年～）は、1964年からの「今日の作家展」で掲げられた「美術の今日的状況に接して、現代とは何かを問う」姿勢を継承し、毎年設ける副題のもと、同時代の表現を紹介します。

### 横浜市民ギャラリーあざみ野 あざみ野フォトアニュアル2027「細倉真弓×横浜市所蔵カメラ・写真コレクション」（仮）

細倉はデジタル技術によって現実と仮想空間を行き来し、イメージが氾濫する現代の視覚に着目しながら、様々な境界を再編する写真・映像を制作しています。本展は、細倉と共同で当館コレクション（歴史的視座）を取り入れながら、現代の科学技術と19～20世紀の写真技術を接続し、「見ること」を再考します。

## （事業方針3）文化芸術をきっかけに人がつながり、創造性が育まれ、人々の交流や協働が広がる

### 目指すこと

- ・ 分野や背景が異なる人が出会う、交流や協働を促進します
- ・ アーティストと共に創る文化活動を支援します
- ・ 国内外の専門機関や、市内の他分野や拠点とのネットワークを拡充し、連携します



横浜赤レンガ倉庫1号館 振付家制度 ワークショップの様子  
Photo : Lucas Provost

子どもの文化体験やワークショップ、地域団体や大学との講座、アーティストや企業向けのプログラムなど、多様な人々が関わる機会を広げます。また、フェスティバル事業への参画や助成制度の拡充を通じて地域の文化活動を支えます。文化芸術をきっかけに人々が集い、創造性を分かち合い、共に新しい価値を生み出すつながりを育むことで、地域全体に交流と協働の輪を広げていきます。

### **横浜美術館 子どもの文化体験推進事業 放課後キッズクラブ**

地域における子どもたちの居場所（放課後キッズクラブ）へ出向き、文化体験プログラムを提供します。キッズクラブでの滞在時間が長くなる夏休み期間中に、1日で完結する造形プログラムをエドゥケーターが行います。

### **横浜にぎわい座 ワークショップ 演芸体験プログラム**

寄席文字体験など寄席の文化を知るワークショップほか、令和8年度は、落語・講談・紙切りのワークショップを新たに実施し、様々なチャンネルで大衆芸能に触れる機会を創出。野毛地区まちづくり会、横浜商科大学との共催で野毛周辺の魅力を紹介する社会人向け大学講座も実施。

### **横浜赤レンガ倉庫1号館 振付家制度**

様々な領域の専門家や地域の人達と協働して、アーティスト向けワークショップ、企業向けワークショップなどの普及プログラムや作品創作など、2年間にわたり赤レンガ倉庫1号館の振付家として活動を展開します。

### **横浜市民ギャラリーあざみ野 地域共創プログラム**

これまで築いてきた地域との関係をもとに、共用部の活用、「やさしい街あざみ野」の実現、学びの環境づくりなどをテーマとして地域の団体と連携を図り、地域住民の交流が育まれる取り組みを共に作ります。

### **経営企画・ACYグループ 横濱 JAZZ PROMENADE 2026**

30年以上の歴史を誇る、横浜の秋を代表するジャズフェスティバル。関内・みなとみらい地区を中心に、ホール、ジャズクラブ、街角の複数会場で同時多発的にジャズライブを開催。プロ、アマチュア問わず、多くのプレイヤー、ジャズファンが横浜に集います。当財団は実行委員会に参画、事務局を担います。

### **経営企画・ACYグループ ACYアーティスト・フェロースhip助成**

アーティスト等への助成制度を企画・運営。2016年度からは、アーティストのキャリア形成のための助成を行っています。R8年度から、拠点・地域住民のアート活動支援を目的に付加します。

## (事業方針4) 地域の文化資源と魅力が広く共有され、豊かなコミュニティが広がる

### 目指すこと

- 横浜市内それぞれの地域にある文化資源、まちの魅力や個性を活かします
- 文化芸術により地域コミュニティの活力を高めます



横浜みなとみらいホール  
石田泰尚の弦楽合奏部応援プロジェクトの様子

子どもへの出張造形プログラムや音楽教育プロジェクト、中高生ビッグバンドの育成など、次世代が文化芸術に触れる機会を充実させます。また、紅葉ヶ丘エリアの文化施設連携や市民の財産となるコレクションの発信、地域のアート活動支援を通じて、地域の文化をつなぎ、共有する取り組みを進めます。文化芸術を通じた出会いと協働を育み、豊かなコミュニティの広がりにつなげます。

### 主な事業

#### 横浜美術館 アウトリーチ「お届けこあと」

美術館に足を運ぶことが難しい子どもたちが、美術を楽しみ、生活を豊かにする機会となるよう、横浜市内の幼稚園・保育園や重症心身障害児施設・肢体不自由施設等へ出向き、造形プログラムを実施します。（財源：ファンドレイジング HEART to ART で実施）

#### 横浜みなとみらいホール 石田泰尚の弦楽合奏部応援プロジェクト2026

ヴァイオリニストの石田泰尚が発足した教育プロジェクト「弦楽合奏部応援プロジェクト」を継続実施します。横浜市内の中学校・高校の弦楽合奏部を対象に指導した令和7年度に引き続き、令和8年度は、市内の高校・大学を対象に実施します。

#### 横浜みなとみらいホール みなとみらいSuper Big Band

次世代育成プログラムとして、熱帯JAZZ楽団のサポートを受け結成した、中高生ビッグバンド「みなとみらい Super Big Band」。子どもたちにジャズの魅力を伝え、ジャズを演奏する機会を提供するとともに、演奏会を通して市民にも様々なジャンルの音楽の楽しみを提供します。令和8年度はプロとの共演によるステージを予定しています。

#### 横浜能楽堂 横浜・紅葉ヶ丘5館連携事業

紅葉ヶ丘周辺にある文化施設5館（神奈川県立音楽堂、神奈川県立青少年センター、神奈川県立図書館、横浜市民ギャラリー、横浜能楽堂）が協働する「横浜・紅葉ヶ丘まいらん」。各館の連携により、施設の魅力と、エリア全体の魅力向上につなげます。

## 主な事業

### 横浜市民ギャラリー 横浜市民ギャラリーコレクション展2027

横浜市民ギャラリーが所蔵する約1,300点の作品は、1964年の開館以降、企画展や国際展を機に収蔵したものが多く、戦後から1990年代初頭までの国内の美術史や、横浜の美術シーンを反映しています。毎年1回開催するコレクション展では、テーマを設けて作品約50点を紹介し、その魅力を発信します。

### 経営企画・ACYグループ 拠点支援事業

横浜市内の拠点によるアート活動と、過去のアーティスト・フェローの横浜での継続的活動を支援します。R8年度から、拠点・地域住民のアート活動を目的に付加します。また、令和8年度から、横浜市との協働により市内の拠点支援を開始します。

### 3 事業集計表

#### (1) 公益目的事業

##### ア 公演・展示・講座等 実施予定数

1,225 回

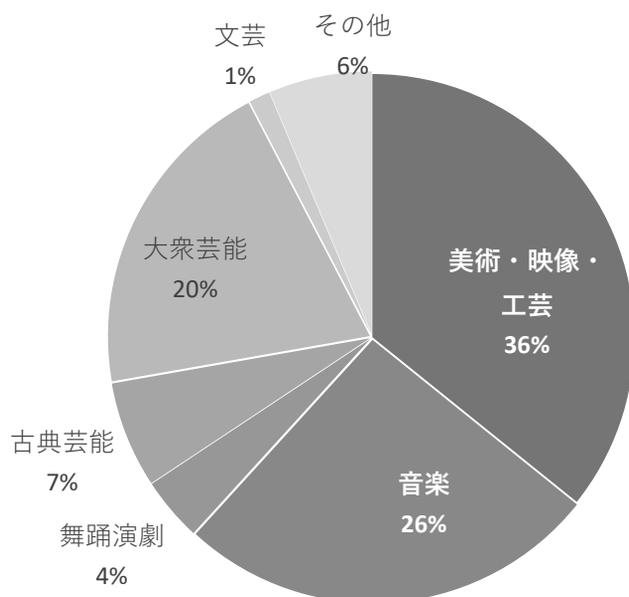
##### イ 入場者・参加者数 見込み

約 1,149,000 人

##### ウ ジャンル別 公演・展示・講座等 実施予定数

(回)

美術 映像 工芸	音楽	舞踊 演劇	古典 芸能	大衆 芸能	文芸	その他	総計
438	319	48	80	246	16	78	1,225



#### (2) 収益事業

上に集計した公益目的事業の他、各施設におけるショップ運営、チケット受託販売、駐車場運営等の収益事業を行います。

## 4 公益事業一覧

### ■横浜美術館

#### ① 芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月-6月	没後110年 日本画の革命児 今村紫紅	企画展示室
2	8月-11月	マリー・アントワネット・スタイル	企画展示室
3	7月-11月	毛利悠子 Recompose 第60回ヴェネチア・ビエンナーレ日本館帰国展（仮）	ギャラリー9

#### ② 芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月-11月	教育普及事業 ・Live！横浜2026関連「みんなのアートひろば」 ・横浜市小学校図画工作教育研究会 ・ぐるりアトリエ見学会	じゆうエリア、アトリエ 他
2	5月-3月	アウトリーチ	重症心身障害児施設/高齢者施設等
3	6月-2月	・子どもの文化体験推進事業 ・横浜市芸術文化教育プラットフォーム	市内小中学校 放課後キッズクラブ 等
4	7月-8月	博物館実習(学芸グループ)	プロジェクトスペース
5	通年	子どものアトリエプログラム ・学校のためのプログラム ・みんなのフリーゾーン ・個人の造形プログラム ・のびのび造形じかん ・はじめての造形あそび	子どものアトリエ コレクション展示室 他
6	通年	市民のアトリエプログラム ・オープスタジオ ・アートとふれあうプログラム(コレクション、企画展関連含む) ・地域に広がるプログラム	市民のアトリエ 他
7	通年	鑑賞教育プログラム ・次世代育成事業 学校のためのプログラム、ふれあいコンサート連携プログラム ・コレクション・展覧会鑑賞事業 コレクション展ギャラリートーク、ファミリープログラムほか ・横浜美術館コレクションと学校をつなぐ鑑賞会 ・横浜美術館さわる建築模型(仮)、さわる鑑賞ツール(仮)製作	子どものアトリエ コレクション展示室 プロジェクトスペース じゆうエリア 他
8	通年	社会包摂事業 ことばで一緒にみる鑑賞会、オンライン鑑賞会、若者支援プログラム等	プロジェクトスペース 他
9	通年	鑑賞ボランティア 育成・活動	コレクション展示室 他

#### ③ 芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月-2月	横浜美術館コレクション展 ・2026年度コレクション展 ・アーティストとひらく 鎌田友介展	コレクション展示室
2	通年	コレクションの収集・形成 コレクションの収集・収集調査	収蔵庫
3	通年	コレクションの保存(作品修復・作品燻蒸 作品修復・作品燻蒸)	収蔵庫ほか
4	通年	コレクションの活用(収蔵品図貸出、熟覧対応等)	-
5	通年	コレクションの管理(収蔵品のレジストレーション、目録発行、貸出等)	事務室
6	通年	美術図書館(図書資料等の収集、調査、研究、公開、レファレンス)	美術図書館

#### ④ 芸術文化に関する情報の収集及び提供（定款第4条第1項第6号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	3月	年報発行	-

#### ⑤ 芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言（定款第4条第1項第7号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	3月	教育普及検討会議	円形フォーラム
2	3月	研究紀要発行	-
3	通年	コレクションの調査・研究	収蔵庫ほか

⑥ 芸術文化振興のための国内外との交流（定款第4条第1項第8号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	通年	横浜トリエンナーレへの取り組み	—

■横浜みなとみらいホール

① 芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月	オルガン・リサイタル・シリーズ49 オリヴィエ・ラトリー オルガン・リサイタル	大ホール
2	4月-11月	N響オーチャード定期2026/2027 東横シリーズ	大ホール
3	5月	こどもの日コンサート2026	大ホール
4	5月-10月	プロデューサーinレジデンス 石田泰尚 石田泰尚プロデュース サロンdeストリングス	大ホール
5	5月-2月	プロデューサーinレジデンス 石田泰尚 弦楽合奏部応援プロジェクト2026	市内高等学校、市内大学
6	5月-3月	オルガニスト・インターンシップ・プログラム	大ホール
7	6月	ユジャ・ワン ピアノ・リサイタル 2026	大ホール
8	7月	横浜みなとみらいホールコンポーザー2025-2027 梅本佑利新作委嘱演奏会	小ホール
9	8月	こどもフェスタ「みなとみらい遊音地」 ・こども・オペラワークショップ みんなで歌おう！カルメン ・オルガンワークショップ「はじめてのパイプオルガン」「ルーシーを奏でる幸せな10分」 ・だれでもピアノ体験 ・ハマのJACKのおんがくベビーランド・おんがくファミリーランド ・オルガン&ホール探検！ ・こどもくらしつく ・Lowland Jazz with みなとみらいSuper Big Band	大ホール ほか
10	11月	第44回横浜市招待国際ピアノ演奏会	大ホール
11	11月-1月	全日本学生音楽コンクール／クラシック・ヨコハマ「生きる」	小ホール
12	12月	クリスマス・パイプオルガン・コンサート2026	大ホール
13	12月	石田組年末感謝祭2026	大ホール
14	12月	親子で楽しむ発達支援ワークショップ&演奏会「音と光の動物園」	小ホール
15	12月-1月	東京交響楽団 特別演奏会	大ホール
16	1月	『横浜WEBステージ』ガラ・コンサート～伝説のバーチャル音楽祭の秘密が明らかに～	大ホール
17	2月	プロデューサーinレジデンス 石田泰尚 石田組オーケストラ ゲストソリスト 徳永二男	大ホール
18	3月	プロデューサーinレジデンス 石田泰尚 石田泰尚×津田裕也 シューマン&ブラームス ヴァイオリン・ソナタ全曲演奏会	大ホール
19	3月	Just Composed 2027 in Yokohama — 現代作曲家シリーズ —	小ホール
20	通年	オルガン・1アワー・コンサート	大ホール
21	通年	オルガン・1ドルコンサート	大ホール
22	通年	若手演奏家育成／各種コンクール支援	小ホール
23	通年	神奈川フィルハーモニー管弦楽団 みなとみらいシリーズ定期演奏会	大ホール
24	通年	日本フィルハーモニー交響楽団 横浜定期演奏会	大ホール
25	通年	読売日本交響楽団 横浜マチネーシリーズ	大ホール
26	通年	新日本フィルハーモニー交響楽団 特別演奏会	大ホール
27	通年	(貸館鑑賞公演支援) みなとみらいアフタヌーンコンサートシリーズ／華麗なるコンチェルトシリーズ 他	大ホール

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月	第15回 国際シニア合唱祭「ゴールデンウェーブ in 横浜」	大ホール
2	5月-8月	第16回「金の卵」プロジェクト	小ホール
3	9月-10月	心の教育ふれあいコンサート	大ホール
4	11月-3月	10代のためのパイプオルガン・レッスン	大ホール
5	11月	第28回 全日本高等学校吹奏楽大会 in 横浜	大ホール
6	2月	第46回ヨコハマ・コーラルフェスト	小ホール
7	通年	みなとみらいSuper Big Band	リハーサル室
8	未定	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内中学校、特別支援学校等

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	通年	アーカイブ事業	ウェブサイト

## ■横浜能楽堂

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	7月	再開館記念公演 ・第1日 ・第2日	本舞台
2	7月-3月	施設見学会	本舞台
3	8月-10月	開館30周年記念特別公演(各月1回)	本舞台
4	8月	先生のための狂言講座	本舞台
5	10月-3月	普及公演「横浜狂言堂」(毎月)	本舞台
6	12月	普及公演「眠くならずに楽しめる能の名曲」	本舞台
7	12月	企画公演「首里城再建」横浜能楽堂開館30周年記念企画公演「首里城 慶祝の宴(仮)」	本舞台
8	1月	「横浜狂言堂」200回記念公演	本舞台
9	2月	バリアフリー見学会	本舞台
10	3月	普及公演「バリアフリー能」	本舞台
11	通年	施設見学事業 横浜・紅葉ヶ丘5館連携事業	本舞台
12	通年	常設展	展示廊
13	通年	ワークショップ・講座事業	本舞台
14	未定	伝統文化一日体験オープンデー	本舞台
15	未定	特別展	展示廊

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	8月	普及公演「こども狂言堂」	本舞台
2	8月	こども狂言ワークショップ～入門編	第二舞台
3	9月-3月	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小中学校
4	9月	第71回横浜能	本舞台
5	11月	第40回 横浜かもんやま能	本舞台
6	1月-3月	こども狂言ワークショップ～卒業編	第二舞台
7	3月	横浜こども狂言会	本舞台
8	通年	いろはの会	第二舞台
9	未定	小学校向け鑑賞会	本舞台

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	通年	アーカイブ事業	-

④芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言（定款第4条第1項第7号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	6月-3月	大学連携	本舞台
2	未定	調査・研究・国際交流事業	-

## ■横浜にぎわい座

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	通年	横浜にぎわい寄席	芸能ホール
2	通年	企画公演(芸能ホール)	芸能ホール
3	通年	企画公演(のげシャール)	のげシャール
4	通年	登竜門シリーズ	のげシャール
5	通年	常設展示・企画展示	情報コーナー(2F)

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	通年	講座・ワークショップ ・寄席文字体験講座 ・小学生向けマジック講座 ・鉄道ものまねワークショップ等	のげシャール
2	通年	鑑賞者・次世代育成 ・横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム等	市内小中学校、他
3	通年	地域、他施設との連携事業	館内、他

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	通年	電子根多帳(公演事業アーカイブ)、動画配信「芸能散歩」	-

## ■横浜赤レンガ倉庫1号館

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	6月	STILL LIFE	3Fホール
2	7月	んまつーポス結成20周年記念 ダンス公演	3Fホール
3	7月-8月	夏期共催展	2Fスペース
4	8月	赤レンガ・アートプラネタリウム®	3Fホール
5	9月	秋期共催展	2Fスペース・3Fホール
6	11月-2月	アートリンク in 横浜赤レンガ倉庫	外広場B
7	12月-1月	冬期共催展	2Fスペース
8	1月-2月	ヨコハマダンスコレクション2027	3Fホール
9	3月	great journey 10th	3Fホール

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月-5月	共催ダンス公演「GOOFY～マヌケな2人の間で」	3Fホール
2	6月	神奈川県芸術舞踊協会公演	3Fホール
3	10月	横浜 JAZZ PROMENADE 2026	3Fホール
4	2月-3月	卒業制作展2026-27	2Fスペース
5	通年	稽古場サポートプログラム	2Fスペース・3Fホール
6	通年	横浜赤レンガ倉庫1号館振付家制度 康本雅子	3Fホール、2Fスペース他
7	未定	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	横浜市内小中学校

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	通年	アーカイブ事業	—

④芸術文化振興のための国内外との交流（定款第4条第1項第8号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	6月	横浜フランス月間	2Fスペース
2	10月	第8回 HOTPOT 東アジア・ダンスプラットフォーム	香港・中国

## ■大佛次郎記念館

①芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	4月-8月	テーマ展示Ⅰ「戦国のひとびと 二人の秀頼」	ギャラリー
2	6月	大佛次郎賞受賞記念講演会	横浜市開港記念会館
3	8月-12月	テーマ展示Ⅱ「猫へのまなざし、こどものおはなし」(仮)	ギャラリー
4	1月-4月	テーマ展示Ⅲ「ライフスタイル」(仮)	ギャラリー

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	5月-11月	大佛次郎研究会公開発表会	神奈川近代文学館、他
2	9月-12月	ビブリオバトル・シリーズ2026	サロン、市内小中学校
3	10月-2月	近隣施設との連携 ・ミュージアムミッション2026 ・横浜山手西洋館ハロウィンウォーク2026 ・横浜山手芸術祭	屋外、ロビー、館全体 他
4	1月-3月	大佛次郎×ねこ写真展2027	ロビー
5	未定	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小中学校

③芸術文化活動拠点の開発及び運営（定款第4条第1項第4号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	3月-4月 11月-12月	和室公開	和室

④芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	6月-7月	横浜フランス月間関連事業	展示室
2	通年	収蔵品展・愛蔵品コーナー展示	全館
3	通年	作品資料の収集・活用、貸出・複写、保存・修復	—

⑤芸術文化振興に関する調査研究及び政策提言（定款第4条第1項第7号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	通年	おさらぎ選書等刊行事業	—

## ■横浜市民ギャラリー

### ① 芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	9月-10月	新・今日の作家展2026	展示室B1、1

### ② 芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	7月	横浜市こどもの美術展 2026	展示室B1～3
2	10月-2月	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小中学校
3	通年	大人のためのアトリエ講座	アトリエ
4	通年	ハマキッズ・アートクラブ	アトリエ
5	通年	大学生・大学院生のインターンの受入れ	－

### ③ 芸術文化活動拠点の開発及び運営（定款第4条第1項第4号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	通年	地域連携事業 ・5館連携事業「横浜・紅葉ヶ丘まいらん」 ・アートなお散歩支援事業 ・黄金町、若葉町との緩やかな連携	未定
2	通年	いりぐちギャラリー	1Fエントランス

### ④ 芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	2月-3月	横浜市民ギャラリー コレクション展2027	展示室B1、1
2	通年	コレクション管理(環境維持、データベース管理、調査研究、修復等)	収蔵庫、他
3	通年	出品・収蔵作家/関係者インタビュー	－
4	通年	事業アーカイブ事業	－

### ⑤ 芸術文化に関する情報の収集及び提供（定款第4条第1項第6号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	通年	「アートヨコハマ」「横浜画廊散歩」「ギャラリーマップ」発行	－

## ■横浜市民ギャラリーあざみ野

### ① 芸術文化の創造及び発信（定款第4条第1項第1号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	6月-3月	ショーケースギャラリー	エントランスロビー
2	7月-8月	あざみ野こどもぎやらい 2026	展示室1
3	10月-11月	あざみ野コンテンポラリー vol.17 ニュータウン/インターフェアランス(仮)	展示室1、2
4	1月-2月	あざみ野フォト・アニュアル2027 ・細倉真弓×横浜市所蔵カメラ・写真コレクション (仮) ・コレクション展	展示室1、2
5	通年	フェローアートギャラリー	2Fラウンジ
6	通年	ロビーピアノ	エントランスロビー

②芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	6月-12月	青葉区共催事業 あおば美術公募展、青葉区民芸術祭作品展	展示室
2	6月-11月	学校アウトリーチ「とことこ調査団」	市内学校
3	8月	教師のためのアニメーションワークショップ	アトリエ
4	8月-3月	やさしい美術鑑賞プログラム アート＋認知症（アウトリーチ）	複数会場
5	10月-1月	横浜市芸術文化教育プラットフォーム 学校プログラム	市内小中学校
6	11月-1月	第9回横浜市立中学校アニメーションフェスティバル（通称 アニフェス）	アトリウム
7	通年	教育普及（子ども） ・親子のフリースクール ・子どものためのプログラム ・親子で造形ピクニック ・学校のための造形プログラム	アトリエ
8	通年	教育普及（大人）ラーニングプログラム	アトリエ
9	通年	地域連携・市民交流促進 ・アートプラザのお弁当屋さん ・あざみ野フェローマルシェ ・地域アウトリーチ Fellow Art Gallery, Extension ・アートフォーラムあざみ野21thアニバーサリー ・ロビー活用プログラム（主催）市ヶ尾高校ダンス部、横浜都筑太鼓 ・ロビー活用プログラム（共催）めぐる布市	エントランスロビー 屋外 他
10	通年	地域共創プログラム	複数会場

③芸術文化資源の収集、保存及び活用（定款第4条第1項第5号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	通年	カメラ写真コレクションの保存、研究、データベース管理と公開	—
2	通年	アーカイブ&アーティストインタビュー活用	—

④芸術文化に関する情報の収集及び提供（定款第4条第1項第6号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	通年	情報誌「アートあざみ野」発行 年3回	—

## ■経営企画・ACYグループ

①芸術文化活動の支援、協働及び創造性を育む機会の提供（定款第4条第1項第2号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	5月	ACY 令和の横浜使節団	横浜市外
2	6月-11月	ACYフォーラム	横浜市内会場
3	10月	横浜JAZZ PROMENADE 2026	市内複数会場
4	11月	ミナトノアート 2026	未定
5	通年	ACY 相談・コーディネート業務	—
6	通年	拠点支援事業	未定
7	通年	横浜市芸術文化教育プラットフォーム ・プラットフォーム事務局参画 ・子どもの文化体験推進事業 みちくさアート ・先生のための講座	市内小中学校 ほか
8	未定	横浜JAZZ PROMENADE ジャズプロ・サテライト	市内文化施設
9	未定	関内外OPEN!	未定
10	未定	専門施設地域展開事業	未定

②芸術文化振興のための助成（定款第4条第1項第3号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	通年	ACYアーティスト・フェローシップ助成	—
2	未定	にぎわい創出事業	市内文化施設

③ 芸術文化活動拠点の開発及び運営（定款第4条第1項第4号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	通年	ドッグヤードガーデン活用事業(BUKATSUDO)	—

④ 芸術文化に関する情報の収集及び提供（定款第4条第1項第6号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	通年	Webアートイベントカレンダー「ヨコハマ・アートナビ」運用 子育て応援サイト・アプリ『バマトコ』連携	—
2	通年	ACYホームページによる情報発信、横浜市クリエイターデータベース運営	—

⑤ 芸術文化振興のための国内外との交流（定款第4条第1項第8号）

No.	実施時期	事業名	会場
1	2月	横浜国際舞台芸術ミーティング2027(YPAM2027)	KAAT神奈川芸術劇場、他

## 5 運営施設一覧

### (1) 運営施設

	施設名	所在地	施設内容
1	横浜美術館	西区みなとみらい 3-4-1	展示室(9室、2,884.9㎡)、市民のアトリエ(515㎡)、子どものアトリエ(507.3㎡)、プロジェクトスペース(116.9㎡)、美術図書室(224.2㎡)、レクチャーホール(240席)、ミュージアムショップ、カフェ
2	横浜みなとみらいホール	西区みなとみらい 2-3-6	大ホール(2,020席)、小ホール(440席) リハーサル室(182㎡)、レセプションルーム(168㎡) 音楽練習室(6室)
3	横浜能楽堂	西区紅葉ヶ丘 27-2	本舞台(486席)、第二舞台、研修室(4室)、展示廊等 大規模改修工事による休館 [令和6年1月～令和8年6月]
4	横浜にぎわい座	中区野毛町3-110-1	芸能ホール(391席)、小ホール(最大141席) 練習室、制作室、情報コーナー(2階)
5	横浜赤レンガ倉庫1号館	中区新港1-1-1	ホール(最大444席)、多目的スペース(3室)等
6	大佛次郎記念館	中区山手町113	展示室(35㎡)、ギャラリー(64㎡)、記念室 閲覧室、サロン、会議室、和室
7	横浜市民ギャラリー	西区宮崎町26-1	展示室(1,146㎡)、アトリエ(148.6㎡)
8	横浜市民ギャラリーあざみ野	青葉区あざみ野南 1-17-3	展示室(610㎡)、アトリエ(142㎡)

### (2) 指定管理者の共同事業体の一員として管理運営に参加している施設

	施設名	所在地	施設内容
1	横浜市緑区民文化センター みどりアートパーク	緑区長津田2-1-3	ホール(334席)、ギャラリー(123㎡) リハーサル室、練習室(3室)、会議室等
2	横浜市吉野町市民プラザ	南区吉野町5-26	多目的ホール(200席)、スタジオ(3室) ギャラリー(140㎡)、会議室等
3	横浜市岩間市民プラザ	保土ヶ谷区岩間町 1-7-15	ホール(185席)、スタジオ(4室)、ギャラリー(85㎡) リハーサル室、レクチャールーム等
4	横浜市市民文化会館 関内ホール	中区住吉町4-42-1	大ホール(1,038席)、小ホール(264席) リハーサル室(4室)等
5	横浜市磯子区民文化センター 杉田劇場	磯子区杉田1-1-1 らびすた新杉田4F	ホール(310席)、ギャラリー(110㎡) リハーサル室 会議室(3室)、練習室(3室)等